

鹿角ゼロカーボンラジオ Nice Action!

第3回（10月29日（火）放送分）の概要

今回は、ゼロカーボンの取り組みは、鹿角が元気になるような取り組みでなければならないという話をさせていただきます。

地球温暖化ですが、文字のとおり地球全体で起こるものという特徴があります。

日本だけとか、鹿角市だけが温暖化になるというものではないということです。これは逆に鹿角市だけとか、日本だけが地球温暖化対策をがんばっても地球温暖化を抑えることはできないということとなります。

世界全体で取り組む問題ですよ。だとすると、自分たちの問題として考えるには遠いような気持ちになる方も少なくないように思います。

確かに、人口減など鹿角市には他に大きな課題があるのも事実ですので、そちらにまず関心が行くのもわかります。

実は多くの市民が市外に転出したら、市内の二酸化炭素の排出量が大きく減るので、ゼロカーボンが達成してしまうのです。

でもそれでは、人口減問題は解決しないし、取り組んでいる意味がないですよ。ということで、私たちは「ゼロカーボンへの取り組みを行うにあたっては、あくまで人口減対策になるといった、地域全体や地域の人々が元気になるような取り組みを実施する」ということを意識してやっています。

例えば、20年使った冷蔵庫から、電気の消費効率のよい最新冷蔵庫に買い替えることに対して市から支援するといったものです。それにより、地球温暖化対策になるともに、消費電力量も下がるため家計にも助かります。

ちょうど買い替えるタイミングに、少し視点を変えるだけで自分にとっても地球にとってもナイスな行動となるわけですね。

また、家の断熱改修の実施を支援するというのもあります。それにより、外に逃げた空気が少なくなり、家の冷暖房代の節約になるし、使う燃料も減って地球温暖化対策にもなります。また、家の室温が過ごしやすいものとなり、ヒートショックなど減ることとなります。

わたしたちができるかもしれない、身近な取り組みの中には、自分たちにとってもメリットがあるということですよね。

また、楽しみながら、取り組みを行うと地域も元気になるかなと思います。例えばゲーム感覚で取り組むとかですね。ゼロカーボンに資する活動をすると地元で使える地域通貨とかポイントをもらえるとかといったものですね。

お得感を感じて、楽しみながら、前向きに取り組んでもらうということがポイントですね。